

倉橋優月さんから〈後が続く人たち〉へのメッセージです

2023年愛媛県立松山東高等学校卒業

2023年九州大学農学部進学

私が九州大学農学部を志望し始めたのは2年生の半ばでした。難関大学を志望する同級生が1年生のときから準備していたの比べると、かなり遅いスタートだと思います。さらに、理系としては致命的なことに私は数学と化学が苦手でした。そこで、この2科目に焦点を当ててアドバイスを送ります。

3年生になって早い段階で始めたのが、数学の過去問を解くことです。全く手が付かずに落ち込むこともありましたが、とりあえず解いてみるのが重要です。傾向が掴めるのはもちろん、わからない問題に出会ったときに諦めずに考え抜く練習になりました。学校や塾で色々な大学の問題を解くと思いますが、全て時間をかけて自分で考えてみてください。化学は基本を徹底しました。標準的な問題集を繰り返し解くことで、入試問題も「前より解ける」という実感を得ることができました。また、得意科目も自分の大きな武器になるので、私の場合は英語や生物を伸ばすことも大切にしました。

大学では食料問題や環境問題の解決に貢献すべく、勉強していきたいと思います。今は特にマイクロプラスチックが生物に与える影響に興味を持っています。

受験で最も重要だと感じたのは、諦めないことです。もっと早くから勉強しておけばと思うことは多々ありましたが、模試でD判定E判定が出ると焦ります。志望大を変えることが頭をよぎるときもあります。そこで踏みとどまって最後まで頑張り抜くことが合格に繋がるのだと思います。どうか最後までやり切ってください。応援しています。

* 高校では陸上部で活躍しました。陸上の練習後そのままパスカルに駆け込んできて、おにぎりをかじりながら直ぐ授業に入るといふことの連続だったことが頭に浮かびます。最初は「数学なんかイヤだ〜」というオーラがでていましたが、次第に楽しめるようになったのではないかと思います。決して簡単ではない九州大学の入試問題に挫けず粘り強く取り組んでくれました。大学でもしっかり勉強して、食料問題、環境問題の解決に貢献できるようになってください！